



令和5年6月19日

国土交通大学校

土地利用計画〔都市の将来像の描き方と実現手法〕研修 の研修員を募集します！【集合研修】

～人口減少下における持続可能な地域を創造するため、土地利用を中心に関連する制度を学べます～

この研修では、国・地方公共団体等の職員に、土地利用計画に関する仕組み・法制度等の基礎知識や人口減少・高齢化が進む中での現状・課題等のほか、「コンパクト+ネットワーク」など地域における快適な生活環境や持続可能な都市の実現に向けた方策について、具体事例を交えた講義を通じて専門知識や知見が幅広く修得できます。

また、課題研究では具体的地区を対象として、フィールドワークを行い、土地利用計画制度を活用したまちづくり方針を検討・策定することで具体的な手法を学べます。

■研修内容

1 講義

「土地利用計画制度の概要」「立地適正化計画の概要」「開発許可制度の概要」「都市計画の理念」「人口減少時代の都市計画・まちづくり」「まちづくり条例による都市周辺部の計画と管理」「景観とまちづくり」「緑・農を活かしたまちづくり」「超高齢社会のまちづくり」「官民で取り組む街づくり」「まちづくりにおけるデータ活用」「スマートシティの推進とデータ活用まちづくり」「欧州の都市政策・都市計画の潮流」「復興まちづくり」など

2 課題研究

都市近郊の具体エリアを対象に、人口動態やハザード情報等のデータ及び現地調査した情報を踏まえて地域課題を抽出し、研修員同士で意見交換・討議を進めながら、課題解決に向けて土地利用計画制度を活用した今後のまちづくり方針とその実現手法の検討を行い、その結果をとりまとめ、発表するゼミナールを実施予定。

■対象者（定員60名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定市、特別区、市町村又は独立行政法人等の職員で、次のいずれかに該当する者

- ① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者
- ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年9月25日（月）～10月6日（金）12日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日

テキスト代等(予定) 35,000 円、移動交通費 調整中

■募集期間 **令和5年7月31日（月）まで**

■研修風景

・講義の様子



・班別討議の様子



・全体討議の様子



募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧下さい。

(<http://www.col.mlit.go.jp/>)

■令和4年度研修参加者の声（概要）

○最新の都市計画に関係する情報、各自治体の取り組みやあまりなじみのない制度等について学ぶことができ、また、他の研修生との交流で悩みの相談や情報共有ができ、大変勉強になった。（市職員）

○各自治体でも考え方が違うことが分かった。議論を進める中で各種制度等のまちづくりに対して優先度の違いも感じることができ、ゼミナール（班別討議）がこの研修において必要なものだった。（市職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部

都市計画科 牧野・丸茂

直通 042-321-6947

FAX 042-321-7081

e-mail col-keikakukanri2@gxb.mlit.go.jp

